

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」新鈴鹿校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		個々のスペースを確保している。	イベント時は狭いと感ずることもあるが、基本は個別なのであまり問題はないと思うが、利用人数などに合わせ、工夫していく。
	②	職員の配置数は適切である	4			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		感染症対策は引き続き徹底し、毎日の清掃、消毒、検温、換気をしている、	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		事業所内に掲示、HPにもあげている。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4		第三者による 外部評価は必要だと考える。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		社内の研修、事例検討、市や近隣で行われるものには全員で参加している。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		社内で統一したアセスメントシートを用い、定期的にあセスメントを行っている。	

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		保護者と定期的にモニタリングを行い、「支援計画を見直している。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		職員間の情報共有はかかさず行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	終了時間と就業時間が重なってしまうときは次の日の朝に打ち合わせや報告をする時間を持っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		毎回の支援記録、一か月ごとの見直しや相談新事業所への報告をすることで、よりよい支援に繋げている。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4			
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		保護者の要望や同意のうえで、連携をとっている。	
㉓		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
㉔		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		就学前の引継ぎ会議に参加している。	

	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		”	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		4		きりりでは個別支援を中心に個々に応じた関りをしている。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4			
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		毎回支援終了時に、担当支援員と振り返りの時間をもち、日頃からお子さんについて共通理解を図っている。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		4		ペアトレの支援はおこなえていないのが現状。職員もペアトレについての研修等に参加し、学ぶ機会を得たいと考えている。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時に保護者への説明をしている。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4			
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		個別支援計画の更新時や、事業所内相談を利用し、随時相談に乗れるようにしている。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		コロナ対策でイベント自粛なため、保護者同士の関わりや繋がりも同時に利用の限られた数人同士。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4			さらに必要に応じて相談支援事業所やその他の機関にも相談し、連携を図っている。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		インスタやライン、ブログなどで、お知らせや様子を発信している	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	4		鍵付き書庫に保管するなど、取り扱いには十分気を付けている。	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		事業所のスペースや職員数などから招待して行事を行うことは困難。またコロナ対策でイベントは自粛または縮小している。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		各種マニュアルを策定している。感染症予防や緊急時の避難場所などは掲示している。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		様々な災害を想定して月に一度避難訓練を実施している。不審者対応や防犯についても同様に想定し、実施している。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		契約時やアセスメントをとる際に聞き取りを実施している。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4			契約時に聞き取りはするが、食事提供は行っていない。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		毎年県の虐待防止・権利擁護の研修に参加している。	その他事業所内でも研修をする計画をしている。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		契約時、重要事項説明書とともに説明している。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新鈴鹿校 保護者等数（児童数）：8 回収数：8 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	87.5%	12.5%				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	87.5%	12.5%				
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	62.5%	25%		12.5%		天候の悪い時の送迎や小さい弟や妹のおられる方を優先し、玄関前の駐車場を活用したい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	50%	37.5%		12.5%		遊びや活動内容、同一時間帯の利用人数に合わせて、スペースを有効活用する工夫は引き続きしていく。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	75%			25%		お子さんに応じ、遊びの中で発達の課題をとらえて、活動している。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	87.5%			12.5%		安心できる個別の関りの中で好きな遊びを中心にお子さんに合わせた支援をしている。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	87.5%			12.5%		お子さんの発達段階をおさえ、様子にあわせて遊びや活動を展開している。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12.5%		37.5%	37.5%		きらりでは個別の関りを大切に支援している。

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	87.5%			12.5%		お子さんの発達段階をおさえ、様子にあわせて遊びや活動を展開している。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	62.5%		12.5%	25%		ご相談等にはその都度丁寧に応じ、必要であれば相談支援員さんにも情報を共有していただいている。ペアトレについては職員も研修などで習得したい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12.5%		37.5%	25%		コロナ禍という事もありイベント等は自粛、縮小しており、保護者さん同士の関わりの場を提供しづらい現状である。 ※1名未記入
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	75%	12.5%				※1名未記入
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	75%	12.5%				※1名未記入
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	75%			12.5%		インスタやライン、ブログで活動の様子やお知らせ等の情報発信をしている。自己評価につき手はHPで公表している。 ※1名未記入
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	62.5%			25%		個人情報の書類などは鍵付き書庫で保管している。 ※1名未記入
非常時等の	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	75%		12.5%			緊急時の協力医、避難場所については契約時に説明し、教室内に掲示している。 また月に一度、様々な災害を想定した避難訓練を実施している。

対 応							※1名未記入
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	62.5%		12.5%	12.5%	月に一度、様々な災害を想定した避難訓練を実施している。不審者対応や防犯についても同様に実施している。 ※1名未記入
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	87.5%				※1名未記入
	㉓	事業所の支援に満足しているか	87.5%				※1名未記入

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。